

# 令和2年10月15日会議概要

## 第1 日時

令和2年10月15日（木）午前9時から午後0時までの間

## 第2 出席者

渡部委員長、平林委員、長谷委員、森委員、森田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

## 第3 議事の概要

### 1 警察本部報告

#### (1) 損害賠償請求事件の発生及び応訴について

警務部長から、令和2年9月17日、右京簡易裁判所から京都府宛てに、損害賠償請求事件の訴状が送達されたことから、応訴する旨の報告があった。

#### (2) 個人情報一部開示決定等の取消請求事件の発生及び応訴について

警務部長から、令和2年7月22日、京都地方裁判所第3民事部から京都府宛てに、個人情報一部開示決定等取消請求事件の訴状が送達されたことから、応訴する旨の報告があった。

#### (3) 組織的な特商法違反及び詐欺事件の検挙について

生活安全部長から、平成30年11月ころから令和元年12月ころまでの間、京都市内等に在住の被害顧客に対し、「屋根が駄目になるので補強しないとイケない」などと嘘を言い、工事請負代金合計約800万円を騙し取ったとして、令和2年10月8日、男6人を検挙したことについて報告があった。

委員から「なかなか刑事事件になりにくい案件であるが、これを検挙したことはすばらしい。」「このような被害があるということをしっかり広報して被害が少なくなるようお願いしたい。」旨の発言があった。

#### (4) 山岳遭難の現状について

地域部長から、令和2年10月11日現在における、京都府下の山岳遭難の発生状況と遭難防止対策等について報告があった。

委員から「私も先般、山登りをしたが、案内表示の矢印が違う方向を向いているものがあった。」旨の発言があり、地域部長から「いたずらで向きを変える者もいるようである。表示板は動かさないような方法で設置するようお願いをしているが、全てがそのようになっていない。地元の方々が定期的に点検を実施している状況である。」旨の回答があった。

他の委員から「京都の山であれば、携帯電話は繋がるのか。」旨の質問があり、地域部長から「ほぼ繋がる状況である。もし、遭難された場合、携帯電話のGPS機能を使って位置情報を取得して捜索している。問題があるのは外国の方で、外国の携帯電話であると、位置情報が取れない場合がある。」旨の回答があった。

(5) 下京区下之町における殺人被疑事件の発生について

刑事部長から、京都市下京区の集合住宅において発生した殺人事件について、令和2年10月12日、京都府下京警察署に捜査本部を設置した旨の報告があった。

委員から「府警の総力を挙げて検挙願いたい。」旨の発言があった。

(6) 令和2年度「暴力追放功労表彰式」の開催について

刑事部長から、令和2年10月19日、京都府警察本部において令和2年度「暴力追放功労表彰式」を感染症拡大防止対策を講じて開催することについて報告があった。

委員から「コロナ禍の感染防止対策により参加人数が縮小されているが、できるだけ今後も良い形で表彰が実施されるようお願いしたい。」旨の発言があった。

他の委員から「今回表彰された方の広報もして、関係者のモチベーションや組織力が落ちないようにしていただきたい。」旨の発言があり、刑事部長から「暴追センターも広報紙を出しており、警察の広報媒体の活用も検討していく。」旨の回答があった。

(7) 第50回全国白バイ安全運転競技大会の結果について

交通部長から、令和2年10月10日、11日の2日間、茨城県の自動車安全運転センター安全運転中央研究所において開催された、第50回全国白バイ安全運転競技大会に府警白バイ隊員が出場した結果について報告があった。

委員から「今回、女性が好成績で良かったと思う。マラソン等の先導で女性の白バイ隊が走る姿は素敵である。是非、次回も頑張っていたきたい。」旨の発言があった。

(8) 台風14号の被害状況について

警備部長から、京都府下における台風14号の被害状況等について報告があった。

委員から「引き続き、しっかりとした警戒をお願いしたい。」旨の発言があった。

(9) IPR形警察移動無線通信システムの現状について

情報通信部長から、APR形警察移動通信システムの老朽化に伴い、IPR形警察移動無線通信システムへの更新・整備状況等について報告があった。

(10) 本部長総括報告

本部長から「委員からのご指摘もあったが、コロナ禍の中ではあるが、各種行事や会議等については、中止ではなく、工夫して再開できるものは再開していきたい。」旨の発言があった。

(11) 公安委員追加コメント

ア 渡部委員長

「公安委員長として1年間やって参りました。至らぬところも多々あったと思いますが、皆様方のおかげで委員長としての務めを無事終わることができました。心より御礼申し上げます。私自身の公安委員としての任期は残り10箇月ありますので、引き続きよろしくお願いいたします。来週からは平林委員が新委員長としてやっていかれますので、引き続き、私と同様、よろしくお願いいたします。本当にいろいろありがとうございました。」

旨の挨拶があった。

イ 平林委員

「ただいま渡部委員長から、お話がありましたように、私が公安委員長をさせていただくということで委員の皆様のご同意を得たところでございます。もとより、僭越至極でございます。何が出来るか分かりませんが、微力を傾注して京都府警の活動のために努力をしたいと思っておりますので、引き続き皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いしたいと思います。」

旨の挨拶があった。

## 2 個別報告

### 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

## 3 決裁

### (1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について

監察官室訟務官から、放置違反金の納付命令を受けた者（1件1人）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を裁決した。

### (2) 犯罪被害者等給付金（遺族）の支給裁定（案）について

警務課犯罪被害者支援室長から、被害者遺族による犯罪被害者等給付金（遺族）支給裁定申請の受理及びこれに伴う調査・検討内容について説明が行あり、審議の上、遺族給付金を支給しないことを裁定した。

### (3) 公安委員会宛て苦情等申出について（処理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

## 4 聴聞

### 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、20件の行政処分を決定した。